

記載例

保有個人データ第三者提供停止請求書

請求書の作成日をご記入
ください

2024年5月1日

株式会社ゆうちょ銀行 御中

※文字が消えるボールペンは使用不可です。

提供停止請求 の対象となる 本人	ご住所	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-1	
	電話番号	090-XXXX-XXXX	
代理人様による請求の 場合、該当の箇所を チェックしてください	フリガナ	ユウチョ タロウ	こちらにご記入のご住所、おなまえが確認できる 本人確認資料の写しを添付してください (請求書裏面をご確認ください)
	おなまえ	郵貯 太郎	
代理人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input checked="" type="checkbox"/> 委任代理人 <input type="checkbox"/> その他 ※ご本人が請求 される場合、 記載は不要です。	ご住所	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-1	
	電話番号	090-XXXX-XXXX	
	フリガナ	ユウチョ ハナコ	印
	おなまえ	郵貯 花子	郵貯

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第35条の規定に基づき、下記のとおり
保有個人データの第三者提供停止を請求します。

代理人様が請求される場合のみご記入ください

記

1 対象となる貯金種類に○印を付け、口座記号番号をご記入ください。

	貯金の種類	口座の記号番号
<input checked="" type="radio"/>	通常貯金	1XX10-8765XXXX
<input type="radio"/>	定額貯金・定期貯金	
<input type="radio"/>	その他 ()	

2 請求内容

※ 第三者提供停止請求の対象は、「生存する個人」に関する情報です。

依頼の内容 ※ 対象となる保有個人 データを具体的に ご記入ください。	平成25年頃に、東京都にある〇〇郵便局で開設した通常貯金に関する 私の個人データについて、クレジットカードを廃止したので、カード会社 への第三者提供を停止してほしい。 なお、口座は、当時居住していた「〇〇市〇〇3-X」の住所で開設し、 令和5年に引っ越した際に現住所に変更している。
--	---

対象となる保有個人データを特定するため、請求対象データに
ついて具体的に記載していただくほか、請求対象データに係る
取引の状況等を可能な限り具体的に記入してください

3 理由

- ゆうちょ銀行が、法律で定められた事項以外で、個人情報を第三者に提供した。(特定個人情報)
- ゆうちょ銀行が、事前に同意を得るなどの法令で定められる事項に違反して、第三者に個人情報を提供した。(特定個人情報以外)
- ゆうちょ銀行が保有する個人データを利用する必要がなくなった。
- ゆうちょ銀行で個人データの安全確保に係る事態が生じた。
- ゆうちょ銀行の保有個人データの取り扱いにより、権利または正当な利益が害されるおそれがある。

※具体的な理由の内容・発生日時等をご記入ください。

法令上、請求することができる6つの理由の中から該当するものにチェックしてください
チェックしていただいた理由に応じて、内容・発生日等を具体的に記入してください

・「利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱っている」「不当な行為を助長している」等、
請求の理由について「いつ」、「どんな状況で」、「どのように確認した」かを、具体的に記入してください

・「利用する必要がなくなった」場合について、法令等による要請や、当行における利用目的の範囲内で
利用している場合は、口座解約後であっても利用停止請求に応じることができない場合がございます

なお、ご請求いただいた理由に関して、当行において調査を行います
調査の結果、事実であることが確認できない場合は、ご対応できない場合がございます

記載にあたっての注意事項 (3枚目の注意事項もお読みください)

1. 「おなまえ」の欄は、必ず自筆でご記入ください。
2. 「ご住所・電話番号・おなまえ」の欄
本請求書の記載内容についてお客さまに確認する必要がある場合は、
本欄に記載されたご住所、おなまえおよび電話番号によりご連絡いたしますので、
正確にご記入ください。
3. 「3 理由」の欄
該当するものにレ印を付して、第三者提供停止をご請求される理由を
具体的に記載してください。

【銀行使用欄】

受付番号	第	号
取扱者印	受付印	